

# 第 27 回子育て支援分科会開催報告

21.7.3.

分科会主査（代行）：八木英樹

開催日時	6月29日（火）9:00～11:00（Zoom）
参加者	東京大学 IOG：荻野先生、高瀬先生、 地域包括支援センター：1名、町内会：6名
配布資料	本日の議題

## 議題 1. 谷戸の蛍観察の紙芝居開催報告

参加者が少ない。どうやったら増やせるか。

放課後鎌倉っ子ふかさわでイベントを企画すると50余名が申し込んでくる。

## 議題 2. 今後の活動の方向について

- 1) 町内会館の利用禁止措置が解除された。今後、ワクチン接種が進むにつれ、会館利用も検討する。
- 2) これまで町内の子供向け活動は丸山、大平山子供会が夫々担ってきた。お知らせやイベント参加募集も、夫々のLINE網でお願いしている。
- 3) 子育て支援分科会としても、子供会の活動を支える、その要望に沿った新たな活動を始めるという展開が望ましい。子供会と一緒にイベントカレンダーを用意し、分科会の役割をはっきりさせる。（丸山子供会の意向を照会中）
- 4) 齋藤様からの活動企画のご提案も、そうした方向で具体化に取り組む。散歩コースは交通事故対策として、参加は原則して保護者、子供が一緒とする。
- 5) みらいふる鎌倉（鎌倉市老人クラブ連合会）は、希望者に鈴虫配付、三世代交流事業（10月30日、地曳網、参加費500円/人）などを行っている。子供連れを歓迎する。

## 議題 3. 小学生向けプログラミング講座について

アンケートで要望が多かったプログラミング講座を分科会で新たに立ち上げるのは時間、リソースなどの点で困難。既存のNPOに委嘱する仕組みを検討する。荻野先生からの情報として、鎌倉シチズンネット(KCN)、ファブラボ鎌倉、湘南 T-SITE プログラミング教室 for Kidsなどを今後、調査する。

参考) 文部科学省が20.2.18 公開した小学校プログラミング教育の手引き（第3版）

[小学校プログラミング教育の手引\(第三版\) \(PDF:4.5MB\)](#)

## 議題 4. 次回開催日時：8月4日（水）午前9時～（Zoom）

お願い：7月23日（金）午前10時～正午、オープンハウスを開きます。見守り役をお引き受け下さる方、ご連絡をお待ちしております。（八木）

以上